

令和7年10月 定例教育委員会要点録（公開用）

1. 開催日時 令和7年10月23日(木) 14時00分～15時15分

2. 場所 高千穂町コミュニティセンター 会議室

3. 出席者

委員	教 育 長	戸 敷 二 郎
	委 員	戸 高 牧 子
	委 員	佐 藤 有 美
	委 員	安 在 直

事務局	教 育 次 長	湯 川 哲
	課 長 補 佐	佐 藤 純 子

4. 教育長あいさつ

5. 前回議事録の承認

6. 講話 委 員 安 在 直

7. コミュニティセンター業務について 課長補佐 南 條 良 夫

8. 協議

(1)議案第5号「高千穂町公の施設等の指定管理者の指定について」

(2)教育長再任報告(議会承認)

(3)町教育委員視察研修について(福岡市高取保育園)

(4)宮崎県北部地区管内教育委員会合同研修会について(延岡市)

(5)その他

9. 11月行事予定

1日(土) 福祉まつり(管理センター)

2日(日) 第67回西臼杵郡民総スポーツ祭

3日(月) ハロウィーンウォークin高千穂2025

3日(月) 伝承天岩戸夜神楽大公開まつり

6日(木)7日(金) 高千穂中学校職場体験学習(2年生)

8日(土) 第33回町民のつどい(武道館)

9日(日) 県中学校駅伝競走大会

12日(水)～14日(金) 6年生修学旅行

18日(火)19日(水) 町教育委員視察研修(福岡市高取保育園)

21日(金) 田原小学校創立150周年記念式典

22日(土)～24日(月) たかちほハートフル作品展(武道館)

22日(土)23日(日) 神話の里高千穂夜神楽まつり

25日(火)～27日(木) 姉妹都市30周年記念沖縄訪問(豊見城市、南城市)

10. 11月定例会開催日程

日時 令和7年11月20日(木) 11時00分から
会場 役場執行部控室
講話 大石 彰主幹

11. 閉会

【議事録】	
次長	<p>【開会】</p> <p>佐藤幸男委員、大石彰主幹の欠席を報告。</p>
教育長	<p>【あいさつ】 略</p>
次長	<p>【前回議事録及び可決内容の承認】 各委員による確認・署名</p>
安在直 委員	<p>【教育委員講話】</p> <p>◇スマホ、SNS・・・教育の意識調査について 略</p>
南條補佐	<p>【コミュニティセンター業務について】</p> <p>◇文化財業務について ※別資料</p> <p>*文化財体系図により説明。 文化財の保護調査を年1回実施している。今年度は、11/24～26、岩戸黒原の釈迦像、三田井の地藏菩薩を調査する。 *文化財の活用は課題がある。観光協会と協力して展開しているが、公開のリスクがある。本町でも盗難の事例がある。 *文化財の普及として、里歩きを行っている。学校や地域の団体から依頼を受け、郷土史などの講話を交えて行っている。また、小中学生を対象に「文化財絵画コンクール」を実施しており、昨年の応募は62点、今年はそれを上回る86点の応募があった。 *問合せ等も多く、従来の神楽、歴史、神話、自然、に加えて、最近は、自分のルーツを調べる問合せが増えている。 *昨年度から、文化財保存調査員を3人増員し、現在7人体制。新規の3人は、40・50代で、うち女性が2人。将来に向けての活動をしていく。</p> <p>◇コミュニティセンター管理運営について</p> <p>*建設されて40年を経過し、建物に不具合はあるが、修繕等しながら、管理運営している。 *職員体制は、正職員1名、会計年度任用職員3名。 *コミュニティセンター内には、不登校の児童生徒を扱う「教育支援センター」が設置され、支援センターが開所している平日午前中は、会計年度任用職員が活動補助を行っている。 *コミュニティセンターには約1万点の所蔵品があり、常設展示物の入れ替えは必要と考えるが、現状できていない。所蔵品について、目録整備を進めているが、古文書について整備未了。</p> <p>◇文化芸術の振興について</p> <p>*芸術文化に触れる機会の提供に取り組みたい。予算確保の課題もあり、県の事業を活用して行っている。今年度のハートフル作品展では、県事業「宮崎百人一首展」を武道館会議室で企画する。</p>
教育長 南條補佐	<p>*楽踊りや念仏踊りとは？</p> <p>*上田原、黒口、押方、岩戸にある。棒術保存会が行っている。初盆宅の庭先で踊る、供養踊りであるが、黒口は、雨ごい神事の時もある。念仏踊りは、現在、活動を休止している。</p>
教育長	<p>*人形浄瑠璃も保存会が活動できなくなり、コミュニティセンターで預かることとなった。中学校に伝統芸能の日ができたので、少しずつでも、学校に入れ込んでいけると良い。指導者の高齢化もあるが、なんとか、指導者の務めとしてお願いしたい。</p>
南條補佐 戸高委員 南條補佐	<p>*念仏踊りについては、まず、関係者の話を聞くところから始めなくてはいけない。</p> <p>*クマガイソウやキレンゲショウマは、個人宅であるが、個人に保存を託すことになるのか。</p> <p>*個人の山であるため、将来的には課題もあると考えている。「高千穂森の会」を中心に、保存・活用活動をしているが、今後も継続できるかは課題である。</p>

【協議】

(1) 議案第5号「高千穂町公の施設等の指定管理者の指定について」

佐藤補佐
安在委員
佐藤補佐

資料に基づき説明

*業者はどのように決めるのか。

*指定管理者の公募を行い、応募があった業者からプレゼンテーションを受ける。2社以上であれば、採点結果、点数の高いほうを選定となる。今回は、応募が1社であったが、プレゼンテーションを行い、採点を行っている。

次長
直委員

*応募1社とはいえ、自動的に決まるわけではない。ちなみに前回の応募は2社。

*応募資料の中に金額もあるのか。

次長

*金額は提示していただいている。前回に比べ、人件費等高騰の影響もあり、値上がりしている。

佐藤補佐

*現在の委託料は、年間4,400万円ほど。

佐藤有美委員

*管理する施設に、何人という配置の仕方か。5年前に応募があったのは県内の事業所か。公募は、ホームページと防災行政無線で行ったのか。

次長

*組織表があり、業務内容が提示されている。その業務に対しての人員配置となる。5年前の応募は、県内の事業所2社。応募は県外事業者でも可能。公募は、ホームページと防災行政無線で行っている。

安在委員
佐藤補佐

*管理は、清掃や草刈り、受付などすべてを行うのか。

*すべてである。

次長
委員

* 議案第5号の賛否を問う。

* 全員賛成で承認。

(2) 教育長再任報告(議会承認)

次長

*10月定例議会で戸敷二郎教育長の再任が承認された。現在の任期は令和7年11月24日まで。令和7年11月25日から3年間で新しい任期。改めて、教育行政を進めていただく。

(3) 町教育委員視察研修について(福岡市高取保育園)

次長

資料に基づき説明。

*出欠を確認。本日欠席の佐藤幸男委員には後日確認。

教育長

*どうしても日程が取れずに、「高取保育園」1か所の視察となった。視察先は、全国でも有名な保育園で、半世紀近く、有機食材での給食と玄米食に取り組んでいる。視察の受け入れも大変多いとのことだが、今回快く受けてくださった。園の様子を1年間記録した、ドキュメンタリー映画があり、本町でも、ぜひ、上映したいと考えている。

(4) 宮崎県北部地区管内教育委員会合同研修会について(延岡市)

次長

*11月20日(木)日帰り。出発は、13:20役場正面玄関。来年度は、高千穂町での開催予定。

(5)その他

教育長

*「志プレゼンテーション」のファイナリストに、上野の和牛農家である、高千穂中学校3年生が選ばれ、和牛について、プレゼンテーションをする。「志プレゼンテーション」事務局からパブリックビューイングでの応援を提案された。畜産農家でもあるPTA会長に企画を依頼。マスメディアなどにも発信して、高千穂牛のPRにもなると思う。このプレゼンテーションは、3年前から取り組んでいる。過去に高千穂小学校児童が選ばれている。今回のファイナリストは、11歳から23歳までの12人で、ベトナムからの参加もある。

教育長

*10月24日開催のイベントを案内する。天岩戸神社西本宮斎館でアイヌ民族歴史を伝承された方の生涯を描いた一人芝居。ギター演奏者と役者と二人で公演をされている。

戸高委員

*和牛の話で、保育園に1人、高千穂小3年に1人、和牛に興味関心のある子どもがいる。じいちゃん、ばあちゃんの牛の種牛を一生懸命、面倒見ており、地域の牛の子市にも行っている。「志プレゼンテーション」のことを、この子たちにも教えてあげるとよいと思った。

戸高委員

*高千穂中の紅葉祭に行き、レベルの高さにびっくりした。難しい時期の子ども達が、純粋で一生懸命に取り組んでいる姿に感動した。弁論発表した生徒がいたが、町議会議員の人達の前でも発表すると、学校建設に対する気持ちや考えも変わってくるのではないかと思った。立派な生徒たちがたくさんいるので、この生徒に児童が続くために、新しい校舎があるとよい。学力なども色々向上している。大人は、ぜひバックアップを。シャイな田舎の子がアクションを起こしたことは、周囲にもいい影響が出ると思う。保護者の方々にもそう話をした。

教育長

*議会でも、「建物は古いが、生徒たちは優秀に育っている」ことを、ハード面、ソフト面と分けて話をさせてもらった。自慢できる生徒たちである。生徒たちのためにも引き続き、努力していく。

佐藤有美委員

*現在も、地震の時は、高校に避難するのか？

教育長

*現在も、高校のグラウンドに避難移動し、道の駐車場で保護者に引き渡しとなっている。熊本地震の時に決めた流れである。

次長

*議会構成が別紙資料のとおり決定。議長が本願和茂議員、副議長が磯貝助夫議員。

次長

*公開定例教育委員会は、1月に岩戸小学校を予定をしている。

【次回の日程を確認して閉会】